

事務局規定

- 第 1 条 奈良県柔道連盟会則第九章第 40 条の規定により、事務局を設ける。
- 第 2 条 事務局長は、理事長がこれに当たり事務局を掌握する。
- 第 3 条 事務局に必要ある場合、事務局次長を選考し、会長がこれを委嘱することができる。
- 第 4 条 事務局次長は事務局長を補佐し、事務処理の推進を図るものとする。
- 第 5 条 理事の中より事務局各部の担当部長を選考し、会長がこれを委嘱する。
- 第 6 条 各部長は、担当する部の責任を持ち、且つ部員を督励して事務処理の円滑を図るものとする。
- 第 7 条 事務局に次の 8 部を設け、本連盟の事務を処理する。
各部の分掌事項は、次のとおりとする。

I 庶務部

- 1 公文書の発信・受信に関する記録保管に関すること。
- 2 大会・講習会、その他、各種行事の文書連絡並びに開催等に関すること。
- 3 昇段・昇級の手続きに関すること。
- 4 各種行事の記録作成と保管に関すること。
- 5 賞状の作成及び賞品の調達に関すること。
- 6 公印の保管に関すること。
- 7 広報に関すること。
- 8 各部との連絡調整に関すること。
- 9 慶弔に関すること。
- 10 その他、各部の所管に属しないこと。

II 会計部

- 1 財源の確保に関すること。
- 2 予算及び決算に関すること。
- 3 金銭の収入、支出及び保管に関すること。

III 登録部

- 1 構成団体（大学・高校・中学・道場及び職域）の登録の推進に関すること。
- 2 団体・個人の登録台帳の作成・保管に関すること。
- 3 各種行事参加希望者の登録の点検に関すること。

IV 強化部

- 1 男子部、女子部を置く。
- 2 各種大会出場候補選手の強化に関すること。
- 3 中学生、高校生、大学生及び一般の強化に関すること。
- 4 少年柔道の普及に関すること。
- 5 合同練習会、錬成会及び研修会等に関すること。

V 技術指導部

- 1 指導者の養成に関すること。
- 2 各種講習会の開催に関すること。
- 3 競技役員の養成及び資質の向上に関すること。
- 4 形の技術指導及び形の競技会に関すること。

VI 審議部

- 1 形の講習会及び審査会の審議に関すること。
- 2 昇級・昇段の審査会の開催に関すること。

VII 審判部

- 1 審判員の養成及び資質の向上に関すること。
- 2 各種競技会、審判員の配置に関すること。
- 3 公認審判員の認定、推薦に関すること。

VIII 指導者資格講習部

- 1 全柔連公認指導者資格Cの受験者について、受講状況及び試験結果を精査し、原案を作成して指導者資格審査委員会に推挙する。
- 2 指導者講習会の開催に関すること。
- 3 柔道競技の安全指導に関すること。
- 4 中学校武道必修化に伴い、柔道の安全指導に関すること。

第 8 条 本規定の改正は、理事会に諮り決定する。

平成27年4月1日 改正 施行